

2017 ALL JUNIOR HIGH SCHOOL SPORTS FESTIVAL



	大会	名		29年度 全 全国中学校		交体育大会 ットボール大会			
会 場 那覇市民体育館									
	П	诗	2017年	10:50					
	一口	7	NBコート 第2試合						
	カテゴリ	<u> </u>	女子予選リーグNブロック						
	主審		高	i平 吉康		(宮城)			
	副審		大	城 良友		(沖縄)			
			英 45	12 1st 14 8 2nd 14 13 3rd 4 12 4th 11	43	TEAM B <b>陽南</b> (栃木県)			

得点経過

					141 1111	NT 702
50 45	<b>─</b> ● 薫英学 <b>─</b> ▲ 宇都宮	型大阪薫 第一立陽南	英女学院中学 中学校	校		
40 -						
35 - 30 -						0-6
25		<u>,</u>	**			
20 -				••		
15 - 10 -						
5 -	26					
0	5	10	15	20	25	30

## BOXスコア

-	TEAM A 薫英学園大阪薫英女学院中学校							
No.		選手氏名	出場	得点	3P	2P	FT	F
4	佐原	藤 瑠菜(CAP)	×	13	3	2	0	2
5		前田 芽衣	×	9	1	3	0	2
6		平井 柚菜	DNP	0	0	0	0	0
7		和田 栞奈	×	8	0	3	2	0
8		西村 香凜	×	4	0	2	0	5
9	高	馬木 日菜子	/	0	0	0	0	1
10		早川 芽依	/	0	0	0	0	0
11		櫻井 咲音	DNP	0	0	0	0	0
12	油	計谷 優奈子	DNP	0	0	0	0	0
13		辻畑 有咲	×	6	1	1	1	2
14	Ŧ	予々村 香那	/	0	0	0	0	1
15		佐藤 双羽	/	1	0	0	1	1
16		唐原 心凜	DNF	0	0	0	0	0
17	#	比之防 希光	DNP	0	0	0	0	0
18	棱	黄山 智那美	/	4	0	2	0	0
□-	ーチ							
		合計	*	45	5	13	4	14

TEAM B 宇都宮				市立陽南中学校						
No.	選 手 氏 名				得点	3P	2P	FT	F	
4	佐藤	多伽子(CAP)		×	19	0	8	3	1	
5	楫	黄島 楓華		×	4	0	2	0	2	
6		関 桃菜		×	2	0	1	0	4	
7	祁	田 萌夏		DNP	2	0	1	0	0	
8	7	」中 優有		DNP	0	0	0	0	0	
9	J	鳴 星空		×	4	0	1	2	2	
10	祁	申山 南帆		×	12	0	5	2	1	
11	付	₱藤 虹歩		/	0	0	0	0	0	
12	島	田 あおい		DNP	0	0	0	0	0	
13	祁	留田 姫和		DNP	0	0	0	0	0	
14	ρs	乎子 真洸		DNP	0	0	0	0	0	
15	咃	5橋 梨奈		DNP	0	0	0	0	0	
16	1111111	『澤 玲奈		DNP	0	0	0	0	0	
17	髙	橋 美紗貴		DNP	0	0	0	0	0	
18		太田 愛		DNP	0	0	0	0	0	
Π-	1ーチ 増田 富重									
			·	43	0	18	7	10		

×…スターター /…出場 DNP...未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

## 戦 評

陽南は#4を起点とし、薫英は外からのシュートを多用した、それぞれのカラーを生かし14-12で1Q終了。 2Q、薫英#4の3Pで逆転するも、陽南の#4を起点としたOffで得点を重ね8点差に広がり4分49秒で薫英がタイムアウト。その後お互いに得点を重ね28-2 O陽南リードで2Q終了。 3Q、薫英のスピード、陽南高さ、それぞれの特徴を生かしたDefで3分間ノーゴールが続く。4分48秒ようやく陽南シュートを決めるも、すかさず薫英#5のリバウンドシュートで得点を入れ返す。薫英の激しいDefで陽南の得点が伸びない中、薫英#5、7のドライブでじりじりと追い上げ残り2分31秒で陽南がタイムアウトをとる。タイムアウト後、すぐに#4がシュートをするも薫英の#4、7のシュートで32-30と追い上げ、残り48秒で薫英#5の3Pで逆転し、33-32で薫英リードで3Q終了。 4Q、開始1分、陽南の#4、10、9と立て続けに得点し、38-33で陽南がリードを奪う。しかし、薫英は激しいDefを続け、24秒にバイオレーションを誘い、流れが薫英に傾く。残り4分、薫英#18のスティーからのシュート、#、#18の連続シュートで残り2分逆転に成功する。しかし、陽南#10のドライブで再び逆転。陽南が薫英#13のシュートに対し、ファウルをしフリースローを与える。1本目を決め同点とし、2本目を外すもリバウンドを拾い、薫英#4が3Pを決め43-40で逆転したところで、陽南がタイムアウト。残り24秒、陽南#4のリバウンドシュートに#8がファウルをしバスケットカウント。フリースローを落ち着いて決め、43-43の同点になる。残り24秒、タイムアウト後の薫英スローインを陽南#10がスティールし、ドライブするもシュートをはずし、残り9秒薫英#13がシュートを決め、これが決勝点となる。45-43で董英が勝利する。

記載者 下里 和治 (所属) 沖縄県中体連バスケットボール専門部